

## 指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成30年度分）

施設	名称	栃木市大平勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市大平町蔵井2002-1
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	栃木市大平町伯仲2691
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス (清掃・設備管理・警備保安管理に関する業務)

## (1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	アンケート数	240件(2回)	246件(2回)
	利用者意見反映数	3件	4件
	利用案内掲示数	3ヶ所	3ヶ所
	利用者満足率	80.0%	98.7%
	新規講座の開設	1講座	2講座

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書を明文化し職員に配布。運営の基本方針に基づき、業務を行っています。</li> <li>・事業計画書に反映し、関連団体や地域自治会等に、施設や物品の無料貸出しを行いました。</li> <li>・講座やイベント終了後アンケートを実施し利用者の意見を把握し、講座やイベント・施設改善に役立てております。</li> <li>・ホームの玄関、1階と2階フリースペースに利用者案内を掲示したり、目安箱を設置し要望や苦情に迅速に対応し、所管課への報告や相談をしています。</li> <li>・新規講座では沖縄さんしん講座とリラックスヨガ講座を実施しました。</li> <li>・次の通り意見要望への対応をしました。①ハロウィンがしたいという事で実施しました。②わかさぎ釣りがしたいと意見があり、バスツアーで行いました。③駐車場が暗いと声があり、外灯を修繕しました。④調理室に網戸があると夏でも換気できると意見があり、設置しました。</li> </ul>
-----------	--

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査や目安箱の設置により利用者の意見を吸い上げ、それに対する対応もしっかり行っている。</li> <li>・事業計画書を明文化し職員に配布することで、施設運営の基本方針の理解が図られている。</li> <li>・利用者等の意見からハロウィンやわかさぎ釣りといったイベントを実施、また駐車場の外灯を修繕、調理室に網戸の設置など設備に関する要望に対応している。</li> <li>・利用者から出た意見等は職員内での共有を図っている。</li> <li>・今後も利用者の意見を取り入れ、サービスの向上に努めていきたい。</li> </ul>
-----------	--

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	登録利用者数		6,000人		6,479人		
	広報誌発行部数		2,000部		2,600部		
	婚活事業数		3回		3回		
	イベント実施数		5回		6回		
	栃木市広報への掲載		6回		7回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、ホーム年間カレンダー通り開館しました。イベントは①クリーンアップ ②なつこい祭り ③利用者発表会 ④バスツアー ⑤大平文化祭⑥ホーム祭が開催しました。</li> <li>・広報とちぎの他、市内の勤労青少年の集いそうな公共施設に講座案内チラシを配布して広報活動に努めました。</li> <li>・婚活イベントとしまして3回企画立案しました。</li> <li>・県や市や各種団体との事業への参加協力、近隣の栃木ホームや小山ホームとの交流会やスポーツイベントにも参加し交流を深めました。</li> <li>・第1・第3土曜日と第2・第4月曜日に、若者の自立に向けての就労相談を実施しました。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画通りに運営が行われている。</li> <li>・広報活動に関しては広報とちぎ、Face bookへの掲載、栃木と大平の勤労青少年ホームのそれぞれのホームページをリンクさせるなど、工夫を凝らしている。</li> <li>・時代のニーズに合った、新規講座を開設するなど新規利用者増加に向け取り組んでいる。</li> <li>・栃木勤労青少年ホームや勤労者体育センターと合同のイベントを行っている。</li> <li>・ハローワークの求人情報を設置、キャリアカウンセラーによる相談などの就職支援、婚活イベントの企画など幅広い活動を行うことで利用者や地域住民の満足度の向上を図っている。</li> <li>・婚活イベントは参加者を集めるのが難しいと思うが開催内容を再度検討するなど工夫がほしい。</li> </ul>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	経費削減率		3%		3%		
	見積もり合せの実施回数		2件		6件		
	施設修繕数		2件		4件		
	備品等更新数		0件		1件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	II	0.8	12
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所管課との連絡を密にして、適正な収支手続きを実施してます。</li> <li>・ 利用者用のPC配備、書籍、パンフレット等の提供、情報交換の場としての開放などサービス向上に努めています。</li> <li>・ 外部委託せず内製化①清掃②除草剤散布③低木の剪定をして、経費節減を行っています。</li> <li>・ 建物、設備、備品管理については、日々管理を行い、またISO1401に従って、維持管理や環境の配慮に努めています。</li> <li>・ 見積合わせは①調理室の排水②調理室の施錠③外灯修繕④網戸設置⑤軽運動場エアコン新設⑥非常灯の修理です。</li> <li>・ 修繕箇所は①コンセント改修工事②配水管詰り③外灯修理④網戸設置です。</li> <li>・ 1階ロビーのテレビが壊れたので入替えました。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休日の屋上外灯の消灯、使用していないテレビのコンセントを抜くなど、サービスの質を確保しながら経費の削減を試みた。</li> <li>・ 平成30年度は年間電気使用量が過去9年間で一番多くなっているので、省エネ、経費削減の面で改善していただきたい。</li> <li>・ 修繕工事等を行う際は複数者に見積もりを要求しコストの削減に努めている。</li> <li>・ 清掃や除草作業、低木の剪定といった内製化できるものは外部委託せず経費削減している。</li> <li>・ 指定管理会社の環境理念、環境方針のもと、環境への配慮を適切に行っている。</li> </ul>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	適正人員の配置			職員 2 名	職員 2 名	
	職員の資質向上 (OJT・研修) 研修会開催数			4 回	4 回	
	研修会参加者数			1 人	1 人	
	勤務時間数 (1 人当り)			40 時間/週	40 時間/週	
	経常収支比率			100%	106.1%	
評価	配点	第 1 次評価 (指定管理者評価)			第 2 次評価 (施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運営管理に必要な人員配置と、利用者のパイプ役となる当施設経験者を配置しています。</li> <li>・ 各種講演会では積極的に参加したり、定期的に OJT を実施して、職員の資質向上に努めました。</li> <li>・ 健康保険、個性年金保険料及び各種税金については滞納はありません。</li> <li>・ 財政状況は健全です。</li> </ul>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理運営体制計画書を作成し、施設の適正管理に必要な職員の配置、管理運営体制を確保している。</li> <li>・ 栃木県勤労青少年ホーム連絡協議会の館長研修会や運営研修会に参加し職員の資質向上を図っている。</li> <li>・ 各種税金や社会保険料等は適切に納められている。</li> </ul>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	日常点検の実施（日常点検表）		稼働日実施		稼働日実施		
	事故発生数		0件		0件		
	消防訓練実施回数		年2回実施		年2回実施		
	個人情報の適正管理		年2回実施		年2回実施		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1	20
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常点検の他、自主検査チェックを実施し、建物や備品の状況等が安全であるか確認してま</li> <li>す。</li> <li>・ 事故、災害、緊急時の対応や対策を整え、緊急連絡網の整備をしてあります。</li> <li>・ 消防訓練は8月と2月に実施しました。</li> <li>・ 弊社の個人情報保護方針に基づき、適切に対応してます。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難口の避難障害、廊下避難通路の閉鎖障害、自動火災報知設備の操作障害等がないかを、</li> <li>チェック表を用いて、日常的に点検が行われている。</li> <li>・ 消防法に基づき、8月と2月に消防用設備等の点検を行っている。</li> <li>・ 事故、災害など緊急時の対応体制や、緊急連絡体制網を共有し、緊急時に対応できるようにし</li> <li>ている。</li> <li>・ 緊急時を想定し、適切な対応がとれるよう、年に2回消防訓練を実施している。</li> <li>・ 個人情報の記載された書類は鍵の付いた場所へ保管、事務室は短時間の外出の際も施錠するな</li> <li>ど、個人情報書類の管理は適切に行われている。</li> <li>・ パソコン内の情報の管理に関しても、個人用パソコンの持ち込み禁止、定期的なウィルス</li> <li>チェック、USB等の持出禁止等により適切に行われている。</li> <li>・</li> </ul>						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	12
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	20
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	20
評価点合計	100	95	88
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次			
資産総額			
売上高			
経常利益			
当期利益			
経常収支比率			

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次			
経常費用			
経常収益			
経常収支比率			

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

## (4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

## ⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成31年2月期	平成30年2月期	平成29年2月期
資産総額	5,920,124,200	5,771,762,850	5,326,073,998
売上高	9,832,513,148	9,765,171,639	9,514,003,123
経常利益	838,729,128	763,760,060	815,570,782
当期利益	546,917,583	535,393,115	507,187,203
経常収支比率	109.3%	108.5%	109.4%

決算年次	平成31年2月期	平成30年2月期	平成29年2月期
経常費用	9,008,756,582	9,011,041,089	8,716,241,017
経常収益	9,847,485,710	9,774,801,149	9,531,811,799
経常収支比率	109.3%	108.5%	109.4%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

## 指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成28年度109.4%、平成29年度108.5%、平成30年度109.3%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

(単位：千円)

決算年次	平成31年3月期	平成30年3月期	平成29年3月期
資産総額	2,200,210,000	2,045,365	1,964,786
売上高	4,308,883,000	4,252,900	4,133,454
経常利益	243,227,000	246,392	233,972
当期利益	159,788,000	161,365	153,840
経常収支比率	106.0%	106.1%	106.0%

決算年次	平成31年3月期	平成30年3月期	平成29年3月期
経常費用	4,074,695,000	4,019,170	3,920,037
経常収益	4,317,923,000	4,265,564	4,154,010
経常収支比率	106.00%	106.13%	105.97%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

## 指定管理者コメント

直近3カ年経常黒字を維持しており、財政状況に異常ありません。